



すわ

Guide to Suwa City Council
MAY 2025

市議会だより

令和7年5月1日

No.100



▲「春の諏訪湖(芽吹き)」F130号キャンバスにテンペラ絵具／画家 源馬 菜穂さんの作品です(14Pで紹介)

目次

予算審査特別委員会報告.....2	代表質問(新政すわ・市民第一).....6~7	表紙のご紹介・議会だよりモニター通信.....14
総務産業委員会報告.....4	一般質問.....7~12	議会TOPICS.....15
社会文教委員会報告.....5	審議結果(3月定例会).....13	第9期議会だよりモニター募集.....16

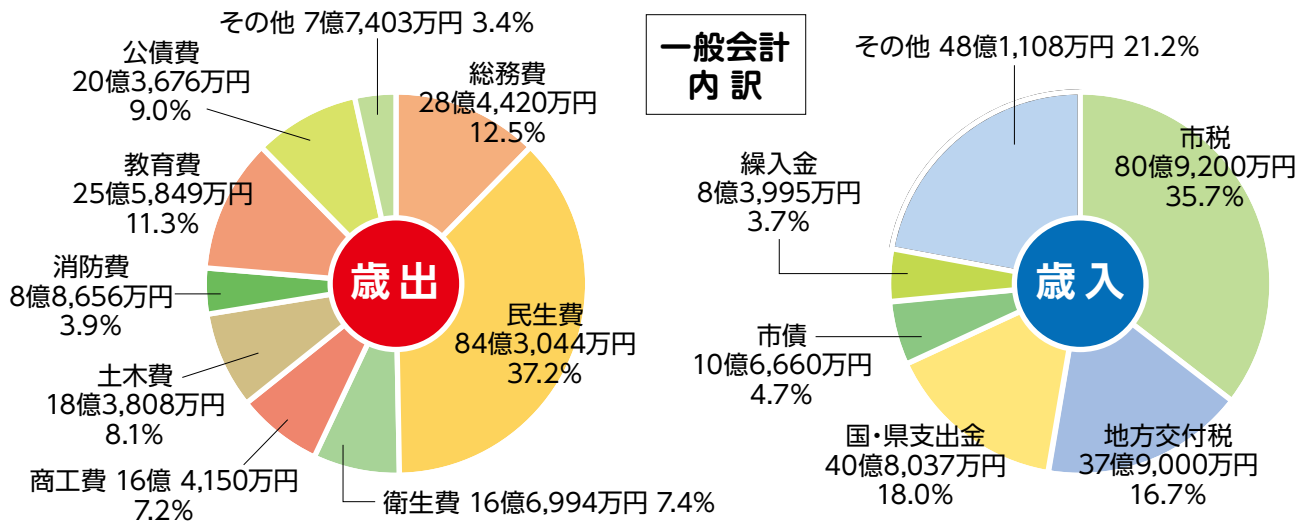
令和7年度
当初予算

～新時代へ脱皮～ 魅力をみがく未来伸張予算

総額339億2,695万2千円の使い道は!

○一般会計 226億8千万円 ○特別会計 56億8,549万3千円

○公営企業会計 55億6,145万9千円



※図表中の金額は、1万円未満を四捨五入しているため、合計額や差引額が一致しない場合があります。

総務費	庁舎管理や戸籍・住民票の発行などにかかるお金	市税	市民税・固定資産税などの市民の皆さんから納められる税金
民生費	高齢者・障がい者福祉や保育園、児童手当などにかかるお金	地方交付税	行政の格差をなくすため、国から交付されるお金
衛生費	予防接種や検診、ごみ処理などにかかるお金	国・県支出金	国・県から支出される特定の事業に使うお金
商工費	商工業や観光振興にかかるお金	市債	国などから借りるお金
土木費	道路や河川などの整備・維持にかかるお金	繰入金	基金を取り崩して事業に充てるお金
消防費	消防・防災にかかるお金	その他	交付金、地方交付税など
教育費	小中学校やスポーツ施設の運営、維持などにかかるお金		
公債費	市債として借りたお金の返済など		
その他	議会費、労働費、農林水産業費など		
特別会計	国民健康保険・霧ヶ峰リフト事業・駐車場事業・後期高齢者医療の会計		
公営企業	水道事業・温泉事業・下水道事業の会計		

予算の概要

令和7年度諏訪市一般会計の当初予算額は226億8千万円で、前年度比では10億2千万円、4.7%の増であり、過去最大の予算規模となった。

特別会計は56億8,549万3千円、公営企業会計は55億6,145万9千円、両会計の当初予算総額は112億4,695万2千円と前年度比で1億9,528万8千円の減となった。

主要事業では、新規が16事業、拡充が33事業、継続71事業の合計120事業が予算化された。

一般会計予算に対する主な意見

○産後ケア・サポート事業においては、助成金額の上限が増額され、自己負担の軽減が図られた。県内どこでも利用できることが課題となっていたが、さらに全国どこでも利用できる制度に拡充できたことを評価する。

○すわつこランドは20周年を迎えるが、指定管理団体へ6千万円前後、修繕費に毎年2千万円以上かかる。営業時間、料金体系、風呂、プールの規模見直し、また入館者数の増加対策等、大幅な赤字体質からの脱皮を図るべきである。

○南部地区小中一貫校については、敷地確保のための測量・不動産鑑定・移転補償に対する予算が盛られ、いよいよ動き始めた。敷地の形状・面積が決まらなと基本計画に入れ



藤森 綾子委員長／大津 学副委員長

ないため、スピード感を持って進めていただきたい。

○諏訪市の脱炭素社会実現への取組に関しては大変評価している。来年度は湖周2市1町で取り組む「ゼロカーボンアクション浸透事業」等、意識醸成に向けた啓発事業の拡張が計画されており、さらなる環境負荷軽減に向けて積極的に役割を果たすことを期待する。

○令和7年度から民間を主体とする新市場の運営が開始される。安定的な食の供給機能維持はもちろんのこと、新たな視点で活性化され発展していくような取組をお願いしたい。

○被災地での災害ボランティア活動に参加し、ブロック塀の解体や災害復旧対応を経験する中、公助による補助事業の有効性を実感した。今後、住宅や建築物の耐震改修促進事業について、さらなる調査研究を進め、より安全なまちづくりに向けた取組を強化していただきたい。

討論

議案第1号 令和7年度

諏訪市一般会計予算

反対

○38億4千万円という巨額の文化センター改修費が含まれていること。

○マイナ保険証や住民票のコンビニ交付などマイナンバーの利用が推奨されていること、小中学校や保育園が統廃合される方針であること、高齢者には使うのが難しいチョイスコかりんちゃんや要件が厳しい高齢者タクシーで置き去りの高齢者がいること、給食費無償化、子どもの医療費無料化、国民健康保険の子どもの均等割ゼロに進む方向性がないこと、会計年度任用職員が極めて多いことなどを指摘して、批判的にみれば住民福祉の観点ではまだまだ弱い予算であるとして反対。

賛成

○令和7年度の一般会計予算は過去最大の226億8千万円であり、諏訪市の発展と市民生活向上のための重要なステップである。予算にはコンパクトシティーの推進、少子化対策、民間活力を活用した地域経済の活性化施策が含まれ、市民福祉や地域発展に貢献するものと評価。慎重な審

議の結果、市の将来を見据えた適切な計画であると判断するため、賛成。

議案第2号 令和7年度諏訪市国民健康保険特別会計予算

反対

○物価高騰で市民の暮らしが厳しさを増す中、高い国民健康保険税が重くのしかかっていること、応益割の引上げは、所得の低い国保加入者にとっては大変なこと、均等割は、子どもが多い世帯ほど保険料負担が重くなり、子育て支援に逆行するとして廃止の要望もあり、未就学児に限られた軽減の対象を拡大すべきこと、国保は他の健康保険より保険料負担が重く、制度としても弱く、非正規労働者、自営業者、高齢者など所得の低い加入者への重い負担が生活苦を一層深刻にさせることなどを指摘して、社会保障制度として市民の命と暮らしを守るべきであるとして反対。

賛成

○予算額は前年度に比べ約7千万円の増で、一般会計及び国民健康保険基金から4億2千万円弱を繰り入れて激変緩和措置がとられ、保険税引上げも計画的に抑えられている。現状加入者も減り、国保財政が厳しい中、非常に苦勞して予算編成されている。本来、国民健康保険事業は独立採算の特別会計として運営すべき。今後も健全な財政運営の観点か



予算審査の様子

採決の結果

議案第1号、第2号については討論があり、採決の結果、賛成多数で可決。議案第3号から第8号は全会一致可決。

ら、引き続き収納率の向上及び滞納整理の推進に努め、保険料の収納確保に努めること、事業運営の健全化をさらに図りながら、地域医療の確保を堅持するとともに、健康保持・増進事業の推進に一層努力することを要望し、賛成。

議案第30号 令和6年度諏訪市
一般会計補正予算(第9号)

可決

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 企業版ふるさと納税寄附金の用途は、①

答 地域再生計画の基本目標を実現するための事業に充当。

問 定額減税の調整給付金支給率95・1%の残りの方は辞退したのか。②

答 締め切りは令和6年10月31日。プッシュ型の方には支給、確認書の方には書類を郵送か、窓口に来ていただいたが、辞退された方、申請に来なかった方もいる。

採決の結果

全会一致可決。

請願第2号「選択的夫婦別姓制度の積極的な議論を求める意見書」の提出を求める請願

請願の内容

採決

不採決

(本会議では)

平成8年に、法制審議会が選択的夫婦別姓制度を導入する「民法の一部を改正する法律案要綱」を答申しており、現在は、官民の各種調査においても選択的夫婦別姓制度の導入に賛同する意見が高い割合を占めている。しかし、国会での議論は依然進んでいないため、選択的夫婦別姓制度の積極的

な議論を求める意見書の提出を求めるもの。

主な質疑

問 通称の公証化は併せて議論にはならないか。

答 通称の公証化では人権上の問題が解決しないため、議論にならない。

問 夫婦別姓による問題点は、

答 子どもの姓をどちらにするのか。また、どの時点で氏を決めるのが現時点で決まっていないこと。

討論

反対 議論は必要だが、アンケート結果では現行制度維持や通称使用の拡大を支持する意見も多く、現時点でどれか一つの方に進める段階ではないと考える。日本の文化やアイデンティティーの継承も重要である。そのため、本請願には賛同できず、不採決。

賛成 選択肢を広げることが重要だと考える。特に旧姓でキャリアを積んできた人にとって、公的な場面でも旧姓使用を認める必要がある。ジェンダーの観点からも議論を深めるべきであると考え、採決。

採決の結果

可否同数、委員長裁決により不採決。

陳情第23号「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出に関する陳情

陳情の内容

不採決

日本政府に対し、核兵器禁止条約へ

の署名・批准を求める意見書を採択し、提出を求めるもの。

主な質疑

問 核保有国が核兵器を手放すために、日本はどのようなことを考えるか。

答 対話外交ではつきりものを言うこと。国際連合を中心として議論が正しく行われることが必要。

問 核兵器を作る国は増え続け、核兵器禁止条約にサインしない国が多いが、非核化を進める方法は、

答 令和8年NPT(核拡散防止条約)の会議がある。核保有国が、決意をもって核兵器をなくすようNPTの再検討会議を動かしていきたい。

討論

反対 核兵器がなくなることは全世界の人々の理想であり願うところである。一方で、不安定な情勢の中、どのように子どもたちを守っていくかという方法論の中で、批准は今ではないと考えるため不採決。

賛成 核保有国が批准していないので、実効性がないというが、核保有国の中でもオプザバーとして締約国会議に出ている国もある。戦争で唯一核兵器を落とされた日本がリーダーシップをとって核廃絶を進めていくことが大切であると考え、採決。

採決の結果

「不採決にすべき」とのことについて、賛成多数により不採決。

■3月定例会 補正予算(議案第30号 ※総務産業委員会付託分)

項目	補正額	主な内容
総務費	1億5,599万1千円	減債基金積立金 9,000万円
		企業版ふるさと納税基金積立金① 1,100万円
		定額減税調整給付金給付費② △2,421万円
農林水産業費	4,519万2千円	諏訪平土地改良区農地盤整備事業費 4,519万2千円
商工費	△1,800万円	諏訪湖祭湖上花火大会負担金 △1,800万円
土木費	2億7,219万3千円	道路改良事業費 8,055万円
		橋梁長寿命化事業費 1億9,000万円
		上諏訪駅周辺まちなか再生推進事業費 810万7千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

議案第30号 令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第9号)

議案の内容

主な内容は下の表のとおり。

主な質疑

問 健康管理システムの改修にどのぐらいの時間がかかるのか。①

答 制度は令和7年から始まるため、委託業者へ早急に改修を依頼し、システム更新ができたところで切り替える予定。

陳情第20号 福祉医療給付制度を国の制度として確立することと、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置をすべて廃止することを求める陳情

陳情の趣旨

自治体が実施している福祉医療給付制度を国の制度として確立すること及び子ども医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置の廃止に留まらず、障がい者等その他の医療費助成に係る同保険の減額調整措置についてもすべて廃止することを求めるもの。

主な質疑

問 減額調整措置が、障がい者に対して廃止されていないのはなぜか。

答 国保では就学前の均等割を国が負担し、福祉医療では対象年齢を引き上げた。一方で、特に精神障がい者の

方への支援は遅れており、当事者が声を上げにくく、実態が十分に伝わっていないため、都道府県の中でも支援の格差があると考ええる。

採決の結果

全会一致採決。

陳情第21号 地域で子どもを育てる理念を実現するため、「放課後子供教室の設置」を求める陳情書

陳情の趣旨

児童福祉法第6条の3第2項(放課後児童健全育成事業)に基づく放課後子供教室の設置を求めるもの。

主な質疑

問 陳情の趣旨は、放課後子供教室の設置を求めることにあるのか、それとも、地域の人と共に自由研究や実験工作を行うことを通じて、学校教育の理念に近づくことを期待する点にあるのか。

答 総合的に両方とも陳情の趣旨である。

主な意見

現在諏訪市では、放課後児童クラブを運営しており、ただ預かるだけでなく、体験等もできる。陳情の趣旨にある、地域とのつながりを深めるためには、放課後児童クラブとの連携や人材確保の課題をクリアしつつ、今後、地域のニーズに応じた形で検討していくべきとのこと趣旨採決。

採決の結果

全会一致趣旨採決。

陳情第22号 本来のコミュニティスクール実現のため、CSアドバイザー招聘(しようへい)の陳情

陳情の趣旨

信州型CS(コミュニティスクール)アドバイザー派遣事業の活用を求めるもの。

主な質疑

問 国型に移行した際に他市の教育委員会の地域連携コーディネーターによる研修会が行われている。それを踏まえても県のCSアドバイザーの活用を希望しているのか。

答 国型の取組を進めるには、県のCSアドバイザーを招いて具体的な組み立てや考え方を共有することが重要だと考える。

主な意見

CSが令和5年度に国型に移った時に地域連携コーディネーターからの研修を受けており、諏訪市の場合、学校と地域が連携し、運営しているのが現状。今後の改善や発展に向けた継続的な取組は必要としつつ、各学校が地域の特徴を見ながら、進めていけばよい。あえてアドバイザーを招聘しなくていいと考えるため、不採決。

採決の結果

全会一致不採決。

■3月定例会 補正予算(議案第30号 ※社会文教委員会付託分)

項目	補正額	主な内容
民生費	△706万8千円	価格高騰特別対策支援金給付事業費 2,230万8千円
		訓練等サービス給付費(利用者の減少に伴う給付金の減額) △2,000万円
		公定価格の改定及び入所者数の増加並びに副食費の物価高騰に伴う私立保育園に対する補助金 3,646万5千円
		子育て世帯加算給付金の不用額 △4,350万円
		令和5年度生活扶助費等国庫負担金の精算に伴う返還金 2,326万8千円
衛生費	59万4千円	出産・子育て応援事業費① 59万4千円
教育費	4億2,754万1千円	城南小学校長寿命化改修事業 2億6,440万7千円
		上諏訪・諏訪・諏訪西中学校空調設備整備事業 1億6,270万9千円

※補正額と主な内容の合計金額は一致しない場合があります。△は減額補正です。

新政すわ



牛山 実弦



YouTube

コンパクトシティー

問 上諏訪駅周辺の一体的整備については

答 超少子高齢化社会に対応したコンパクトシティーの実現を目指し、取り組む

問 市長の所見は。

答 新しい時代を目指して、今までの常識にとらわれず、コンパクトシティーを形成することは重要である。時代の流れにおいて、役割を果たしたものの整理や、新しい時代に合わせ新たに整備していくもの、長寿命化を図るもの等、人口減少の中にあっても、諏訪市が持続的な発展を遂げていくためにリニューアルを行う必要がある。

文化センター大規模改修事業は、登録有形文化財として文化財的価値の保存・活用はもとより、有事の際の防災拠点としての機能拡充や駅周辺の賑わい創出などの形成になくてはならないものである。新たな

な拠点として整備できるよう大きな一歩を踏み出していく。

文化センター改修後に予定している上諏訪駅西口広場整備事業については、既に取り組んでいる駅周辺区域の整備方針を定める基本構想が令和7年度に策定されることで、今後の駅周辺の大きな方向性をお示しできるものと考えている。

また、諏訪湖イベントひろばについても、旧東洋バルヴ諏訪工場建屋の解体に向け、令和7年度に設計業務を当初予算計上しており、今後の解体工事など、将来を見据えた基盤整備を着実に進めていく。

これらの事業に加えコンパクトシティーを実現するための関連事業を一体的に推進することを目的として、建設部内にまちづくりに関連するプロジェクト等を担う「まちづくり整備課」を令和7年度より新設する。

文化センター

問 諏訪市文化センター

実施設計の進捗状況と今後については

答 仕様を固めた

問 文化センター実施設計の内容については。



諏訪市文化センター

答 実施設計では、建築・電気・機械・その他工事の仕様を固め、建築工事では耐震補強や屋根・内外装改修、エネルギー棟の新設を行う。電気工事では音響・映像設備や照明の更新、自家発電設備設置、機械工事では空調・消火・換気設備や貯水槽を設置。主な変更点は2階のユーティリティースペース(多目的空間)・多目的トイレの設置、太陽光パネルの設置方法の変更。文化庁の指導のもと、文化財としてのデザインを維持しつつ耐震・省エネ対策を実施。ホール天井を直天井化しLED化する。集会室棟は防音仕様のリハー

サル室等を追加。防災・省エネ対策として高効率設備を導入し、サッシ類も断熱性能を向上させる。

ハラスメント

問 市のカスタマー

ハラスメント対策は

答 対策基本方針を策定していく

問 今後の対応は。

答 市民及び職員の安全と公務の適正な執行を確保するため、不当要求行為等対策要綱を定めて対応してきた。近年のカスタマーハラスメント(カスハラ)問題を受け、SNS上への誹謗中傷防止策として職員の名札を名字のみとし、職員配置案内図の顔写真掲載を廃止した。さらに、4月の健康経営宣言発出に合わせ「諏訪市職員カスタマーハラスメント対策基本方針」を策定し、職員へ周知するとともに、市ホームページで公表し市民への理解促進を図る。

今回策定する基本方針に基づき、職員個人としてではなく、組織として毅然とした対応をし、健全な職場環境、公務の円滑かつ適正な執行を確保し、住民福祉の向上に寄与していきたいと考えている。

代表質問

◆各グループ(会派)が、政策上の問題などについて質問するものです。

市民第一



森山 博美



YouTube

市長要望

問 市長に寄せられる要望と回答の仕組みは

答 秘書広報課で受け、市長が目を通し、部局へ検討指示、協議を経て回答書を作成

問 各地区からの建設要望に対し重要度のランクづけを行っていると思うが、各区にお示しできないか。

答 約700件の要望のうち、例年約3割程度を年度内に対応。区への回答は、当年度実施決定箇所を区長に通知。区への回答前に、6月の市議会で決定工事箇所等を報告。加えて、建設課窓口に今年度工事箇所を公表している。

問 毎年度要望を出しても先送りになってしまっているものに対し、中長期計画を示せないのか。

答 当該年度実施できない箇所の中長期計画を示すことは課題と捉えている。区関係者の皆様に寄り添い、可能な範囲で今後の計画を示せるように努めていく。

問 雨よけ施設設置を願う商工会議所からの要望に対して、JR上諏訪駅西口整備より前に行うと二重投資になるためできないとの回答。2年以上もずぶ濡れ状態で良いのか。

答 雨よけ施設設置の要望は、西口整備に向けより良い広場になるための提言として受け止めている。



JR上諏訪駅西口

諏訪湖イベントひろばの建屋解体

問 土壌改良の考えは

答 対策は不要

問 建屋を解体し、建築物を建てる際の有害物質に対する土壌改良をどう考えるか。

答 汚染土壌は存在するが、深度・盛土状況、地下水の流向などから、現時点においては土壌改良対策は不要と報告されている。

一般質問



岩波 万佐巳



YouTube

プラスチック類分別方法の変更

問 いつからか

答 令和7年4月から

問 プラスチック類分別方法変更の目的は。

答 プラスチック資源循環促進法の施行を受け、プラスチックの分別収集及び再資源化を目的に、本年4月から軟質プラスチックをその他プラスチックとして回収する。

問 特に注意することは。

答 包装袋等は汚れがひどい場合、リサイクルに回すことができないので、固形物は軽く洗い流すか拭き取ること。袋の中身がわかるようにまとめずに指定の網力ゴに入れること。

問 よくある問合せは。

答 「お菓子袋の油膜は洗って落とすのか」という問合せがあり、どの程度きれいになればいいのかわかりにくいところ。目安は固形物は取り除いて軽く洗い流せば、油分が残っていても大丈夫。広報すわ3月号に入っているチラシにQ&Aが掲載してあるので参考にしてみたい。

教育委員会所管施設の集約化

問 武道館機能の移管先は

答 元町体育館へ

問 武道館解体の時期は。

答 令和7年度実施設計、令和8年度以降解体予定。

問 元町体育館の工事日程は。

答 令和8年1月から武道用畳の設置・トイレの洋式化を行う。

問 諏訪市公民館・別館(カルチャーホーム)は文化センター改修工事に伴い使用できなくなると聞いているがどうなるのか。

答 公民館は文化センターの電源設備を使用しているため、文化センターが新しい電源設備へ切り替わる際に利用停止となる。別館は別途判断する。

要望 それぞれの施設利用者にはきちんと説明をし、理解を得られるようにしてほしい。



家庭ごみ収集カレンダーを見て分別しましょう



詳しくはこちらから!

[諏訪市ホームページ]

教育



藤森 綾子



YouTube

問 学校以外の学びの場についてどのように考えるか

答 誰ひとり取り残さない子どもの学びを支える体制づくりを進めていく

問 フリースクール利用者の状況と成果は。

答 保護者から年3回に分けて提出されるフリースクール等の利用実績報告書を審査し、9月、1月、5月に補助金を交付するという流れ。現在、4月1日から11月30日までの間に16件、約50万円という実績。

問 フリースクールと市の連携体制は。

答 昨年1月に官民の連携体である「諏訪地区学びの支援ネットワーク」が了承され、本格的にスタート。学校に行きづらい子どもとその保護者に必要な情報を提供する「学びの支援サポートブック」も発刊された。引き続き連携を推進していく。

観光・まちづくり

問 花の町諏訪にするには

答 実現に向けて関係団体等に補助金を活用した力添えをいただきたい

問 シニアの皆様のお力を借りて、諏訪を花の町にしていきたいという計画はいかがか。

答 市では経費の一部を補助する「まちなみ景観推進事業補助金」を設けている。諏訪市老人クラブ連合会では、長年にわたり、湖畔公園の石彫公園から下諏訪町境までの範囲でスイセンの球根を植え、公園を美しく演出していただいている。



花は人を癒やす

地域公共交通



大津 学



YouTube

問 かりんちゃんバスの路線は

答 令和8年4月から再編

問 チョイソコかりんちゃんの正式な運行に伴って、かりんちゃんバスの路線廃止もありうるのか。

答 かりんちゃんバスの現行路線は令和8年4月から再編予定。バス2台を、朝と夕方は通勤通学での利用、日中は上諏訪駅から諏訪大社前宮まで東方と西方に分かれて運行する予定で現在調整中。市内の外周をかりんちゃんバスが走り、その中をチョイソコかりんちゃんが走る。

問 のらぎあは諏訪市境までほぼ来るが、かりんちゃんバスやチョイソコかりんちゃんバスのバス停は市境から400〜500m離れている。乗り換えしやすくできないか。

答 現状、かりんちゃんバスで茅野地籍にある諏訪ステーションパーク南のバス停まで行けば、歩くことなくのらぎあに乗り



既設の360°スピーカー

防災行政無線

問 360度スピーカーの導入は

答 検討していく

問 ラップ型スピーカーの指向性が聞こえに影響している。360度スピーカー導入の考えは。

答 屋外子局78箇所のうち16箇所には、4つの縦長スピーカーで360度の広範囲に放送が届くものを設置している。今後、設備を更新する際には360度スピーカーの増設も検討していく。

換えられる。また、かりんちゃんバスの再編により、茅野地籍の諏訪大社前宮まで行けるようになれば、そこからのらぎあに乗り換えができるようになる。バス停の新設により、茅野市に行きたいという要望にも対応したい。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



伊藤 浩平



YouTube

父親の産後うつ

問 父親の産後うつへの対応は

答 支援相談に工夫を凝らす

問 産後うつは父親も母親と同様に一割程度とされている。今後、父親向けの支援等が必要と思われるがいかがか。

答 妊娠・出産は女性の身体的変化を伴う大きなライフイベントであり、これまで女性中心の支援が行われてきたが、近年は父親の育児参加が増加している。妊娠届の提出や乳幼児健診などに夫婦で来庁する例も多く、家事・育児を協力して行う価値観が浸透してきた。一方で、父親が妻の妊娠・出産期に悩みを抱えるケースも考えられるため、父親も含めた相談支援体制をとっている。令和7年4月からは「マタニティー教室」と「お父さんのための赤ちゃん講座」を統合して実施する予定の

ため、多くの父親にご参加いただきたい。



父親も育児に悩んでいませんか

補助金の見直し

問 物価高騰の折、見直しが必要では

答 慎重に検証し、検討していく

問 建築費等、物価が上昇している現状であり、各種補助金の見直しが必要と思われるがいかがか。

答 諏訪市補助金等交付規則では、社会経済情勢の変化に対応し、補助金等の新設・見直しを進めることが規定されている。令和7年度予算では交付上限額の見直しや補助率の引上げを実施する。また、補助制度の適正な範囲を慎重に検証し、限られた財源の中で柔軟な制度運用を進めていく。

観光振興

問 映画「鹿の国」を活用した取組は

答 諏訪地方観光連盟の諏訪圏フィルムコミッション事業として、「諏訪シネマズ認定」による支援を行った

問 映画「鹿の国」やアニメ「逃げ上手の若君」を活用した取組は。

答 映画「鹿の国」については、諏訪大社を中心とした神事や諏訪信仰にフォーカスしたドキュメンタリー映画であることから、諏訪地方観光連盟の諏訪圏フィルムコミッション事業として、「諏訪シネマズ認定」による支援を行った。

問 アニメやキャラクターを活用した観光誘客は。

答 「逃げ若」ファン向けに、諏訪のゆかりの地7カ所を巡り、7人のメインキャラクターのデジタルスタンプを集めると、特別描きおろしイラストのダウンロードが可能。回遊



藤森 靖明



YouTube

性と滞在促進を図り、コラボ事業者の生産性向上にも貢献する構想である。

防火水槽

問 飲料水兼用耐震性貯水槽設置の考えは

答 慎重に検討する

問 飲料水兼用耐震性貯水槽設置の考えは。

答 先進的な飲料水兼用耐震性貯水槽を設置することは、被災者への飲料水の確保という意味で、重要なものであると考える。一方、災害時、他県の消防援助隊等が応援に駆け付けた際、目的外使用となると、現場を混乱させてしまう懸念があるため、整備・設置については、慎重に検討していかなければならないと考える。



地区の防火水槽

災害対策



小山 博子



YouTube

問 避難所における 備蓄品の量の拡充は

答 生活環境に不可欠な
9品目を中心に
段階的に増やしていく

問 ベビーウォーターの備蓄は、

答 災害時の混乱している状況や水が不足する場合なども想定されるため、避難者へ早期かつ安全にミルクを供給する観点から、ベビーウォーターや液体ミルクの新規備蓄について、今後検討を進める。また、自助の観点から、非常用として準備していただくように啓発も同時に行っていく。

問 「耳で聴けるハザードマップ」について、進捗状況は。

答 QRコードを防災関係のチラシなどに掲載するほか、市ホームページにリンクを設置するなど活用を推進していく。

带状疱疹ワクチン

問 接種の周知は

答 4月中旬から5月中旬
にかけて個別通知を
順次発送

問 概要は。

答 生涯にわたって1回限りの接種。

問 生ワクチンは接種回数1回。

*2 不活化ワクチンは、接種回数2

回。対象者は、65歳の者。令和7年度から5年間は経過措置として、65歳以上の方も5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳、100歳以上の方は定期接種開始初年度）に対象者として位置づけられる。

問 相談窓口は。

答 市の問合せ先は、健康推進課。

問 生ワクチン…病原体の病原性を弱めたものから作られているワクチン。

*1 副反応はあまりないが、効果は不活化ワクチンに少し低い。

問 不活化ワクチン…病原体の感染力をなくしたものや、細菌やウイルスを構成する成分の一部から作られているワクチン。

*2 副反応が強くでる場合があるが、効果は生ワクチンに少し高い。



带状疱疹
ワクチンの
定期接種
について

【諏訪市
ホームページ】



牛山 正



YouTube

プログラミング教育

問 小中学校での学習内容は

答 9年間を見越したプログラ
ミング学習カリキュ
ラム諏訪市モデルで実施

問 9年間を通した学習内容プロトタイプ（試行実施）の各小中学校での進捗状況は。

答 小学1年から中学3年までの9年間を見越したプログラミング学習カリキュラム諏訪市モデルのプロトタイプを作成。プロトタイプに示した題材の授業実践が着実に進むよう、各学校のICT活用委員である教員と他の教員との相互参観を行い、また公立諏訪東京理科大学との連携により、授業においても技術支援を受け進めている。引き続き、系統的にプログラミング的思考を育むため、ICT支援員を効果的に配置するとともに、引き続き同大学の専門的な技術支援を受け、プログラミング教育を推進していく。

健康経営

問 市の取組は

答 令和7年4月1日に
健康経営宣言

問 職員と役所が共に生きる「共生の考え」で、健康経営の取組については。

答 諏訪市役所では、職員が心も体も健康で、自らの成長を実感でき、心理的安全性の保たれた職場において、自身の持てる能力を最大限に発揮し、業務を遂行できる職場を目指している。健康経営を包括的に捉え、理念を外にも発信し、職場や市民、関係者と共有することにより、一つの企業体としての社会責任を果たし、信用を高めるため、令和7年4月1日に健康経営宣言を表明する。



プログラミング教育

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。



井上 登



YouTube

物価高騰対策

問 市の物価高騰対策は

答 低所得世帯への給付支援等

問 当市の独自財源での施策は、

答 直接的な物価高騰対策事業は、交付金を活用しているが、国が示した推奨メニューについては、市が独自に必要性を判断し実施している。国の交付金によらず独自の財源において新たに実施している物価高騰対策事業は特段ない。

要望 これだけの物価高騰の状況では独自財源での支援もするべき。

問 困窮者への灯油支援の状況は、

答 まいさばへの相談者に灯油5千円分、ガソリン3千円分を支援している。

問 補聴器購入助成事業について所得要件の根拠は、

答 厚生年金受給者の標準的な年金収入が約200万円で、その住民税の所得割は2万8200円となる。平均年金収入額を少し上回るような方も助成対象となるように3万

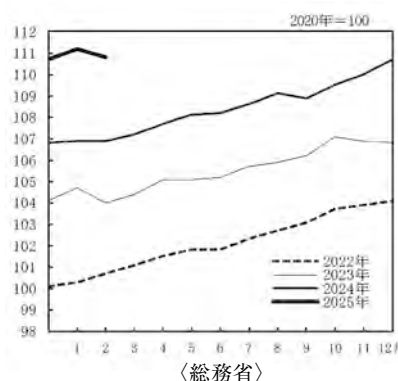
円を要件に定めている。

要望 わかりやすい周知をお願いする。

問 融資制度については、

答 売上げの減少だけでなく収益率の減少も対象とする制度を創設した。

消費者物価指数



小中学校の教員不足

問 学校での専門職確保は

答 業務支援員等を配置

問 教員の長時間労働が問題だが、専門職を増やす考えは、

答 教員業務支援員、部活動指導員の配置を進めている。また、あゆステにスクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、心理士を配置し、子どもや家庭の支援にあたるとともに、図書館司書は、各学校1名配置、ICT支援員についても4名の支援員が複数校を担当しながら支援している。



小泉 正幸



YouTube

記念事業

問 来年度の伊東市との記念事業は

答 姉妹都市交流を行う

問 伊東市との姉妹都市締結60周年となるが、記念事業についてのコンセプトは、具体的な検討はどのような手順で進めているか。

答 伊東市の担当者との協議を重ね、60周年の記念事業は、「両市の将来を担う子どもたちによる交流と世代を超えた多くの市民同士による交流を計画すること」をコンセプトとし、2つの事業の経費を両市の令和7年度予算案へそれぞれ計上することとした。

事業の実施に当たっては、今後、伊東市及び伊東観光協会と連携をし、詳細を決めていくが、事業を通して多くの市民にお互いの姉妹都市を実感していただけるような内容にしていきたいと考えている。



伊東市の景勝地 大室山

ゼロカーボン

問 ゼロカーボン推進については

答 市民・事業者の意識醸成を図るため、継続して取り組む

問 今後のゼロカーボンの具体的な取組は、

答 2022年のCO₂排出量は、2010年と比べて18.8%減少したが、家庭部門においては削減量が鈍化しているのが実情である。そこで、令和7年度は、新たに宅配ボックスの設置に対する補助メニューを追加した。ゼロカーボンに向けて家庭での取組の推進が必要不可欠であり、市民の意識醸成、行動変容につなげる各種施策に取り組んでいく。

一般質問

◆市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。

中長期的展望



高木 智子



YouTube

問 中期財政計画の公表をする必要があるのでは

答 令和7年度中に市民に向けて財政見通しを示す

問 県内19市の中期財政計画の作成、公表状況は。

答 財政推計、財政見通しなどを作成している団体は当市を含め17市、ホームページ、または議会に公表している団体は12市である。

問 文化センター改修の財政的影響は。

答 市債残高圧縮や基金確保などの取組を進めており、健全財政が保たれるものと考えている。

問 文化センター改修後、例えば諏訪湖イベントひろばに機能の被るホール建設（二重投資）はしないのか。

答 施設整備を進めることになったから市民要望を取りまとめ、必要性を見極めたうえで二重投資とならないように進める。

断らない相談支援

問 断らない相談支援（重層的支援体制）を始めるにあたっての思いは

答 複雑化・複合化した課題を重層的に支えていく、これまでの福祉政策から一歩進んだ挑戦と考える

問 組織体制はどうなるのか。

答 令和7年度は準備期間として新たに専任の正規職員を配置し、制度の調査研究、庁内連携体制の構築、事業実施計画の策定、多機関協働事業の一部着手を行う。

問 事業の内容や対象者は。

答 ひきこもり、8050問題、虐待、自殺、ごみ屋敷問題など世帯が抱える複合化・複雑化した困りごとや制度のはざまにある課題を抱えている方の支援をする。

断らない相談・支援



重層的支援体制整備事業がいよいよ始まります

地域福祉



近藤 一美



YouTube

問 課題に対する取組は

答 地域共生社会の実現に向けて、様々な団体や機関と協力・連携しその実現を目指していく

問 市社協、地区社協への具体的支援は。

答 諏訪市は社協に対して、委託料などを除き、地域福祉を推進するための事業費として、①法人運営に係る人件費補助として約2900万円、②社協が実施する福祉ボランティアの街づくり事業に係る人件費及び事業費補助として約1200万円などを予算化している。

また地区社協には赤い羽根共同募金などを活用し、市社協より助成金を交付している。

要望 市社協の収益部門のデイサービス事業が苦戦をしている、早急に今後の在り方の検討が必要である。また地区社協への社協の指導力の強化をお願いする。

交通安全

問 高齢者の事故は

答 全体の41%を占め、免許人口当たりでは75歳以上の高齢運転者は75歳未満の2倍の件数

問 原因と防止策は。

答 原因としては、加齢による認知機能や運動能力の低下が影響していると考えられる。

70歳以上の高齢者が運転免許証を更新する際には事前に高齢者講習の受講が義務付けられ、指導員より、安全運転に関する講義を受け、機材を使って動体視力、夜間視力の測定をしている。

運転・歩行能力診断「点灯くん」は重要な施策と位置づける。



運転・歩行能力診断「点灯くん」の診断結果で参考になります

◎全会一致で可決等された議案等

- 報 告…… 第 1号・専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
第 2号・専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めるについて)
- 同 意…… 第 1号・副市長の選任について
第 2号・固定資産評価員の選任について
第 3号・教育長の任命について
- 承 認…… 第 1号・専決処分の承認を求めるについて(令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第7号))
- 議 案…… 第 3号・令和7年度諏訪市霧ヶ峰リフト事業特別会計予算
第 4号・令和7年度諏訪市駐車場事業特別会計予算
第 5号・令和7年度諏訪市後期高齢者医療特別会計予算
第 6号・令和7年度諏訪市水道事業会計予算
第 7号・令和7年度諏訪市温泉事業会計予算
第 8号・令和7年度諏訪市下水道事業会計予算
第 9号・諏訪市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
第10号・諏訪市常勤特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
第11号・諏訪市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
第12号・令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第8号)
第13号・諏訪市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正について
第14号・諏訪市職員退職手当支給条例の一部改正について
第15号・諏訪市手数料徴収条例の一部改正について
第16号・諏訪市敬老祝金条例の一部改正について
第17号・諏訪市霧ヶ峰リフト条例の一部改正について
第18号・諏訪市霧ヶ峰キャンプ場条例の一部改正について
第19号・諏訪市公設地方卸売市場条例を廃止する等について
第20号・諏訪市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について
第21号・諏訪市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
第22号・諏訪市消防団員退職報償金支給条例の一部改正について
第23号・財産の減額貸付について
第24号・財産の減額貸付について
第25号・財産の減額貸付について
第26号・財産の減額貸付について
第27号・財産の減額貸付について
第28号・財産の無償貸付について
第29号・市道路線の認定について
第30号・令和6年度諏訪市一般会計補正予算(第9号)
- 陳 情…… 第20号・福祉医療給付制度を国の制度として確立することと、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置をすべて廃止することを求める陳情
- 議員議案… 第10号・諏訪市議会個人情報保護に関する条例の一部改正について
第11号・諏訪市議会基本条例の一部改正について
第12号・意見書の提出について(福祉医療給付制度を国の制度として確立することと、医療費助成に係る国民健康保険の国庫負担減額調整措置をすべて廃止することを求める意見書)

◎全会一致で趣旨採択された案件

- 陳 情…… 第21号・地域で子どもを育てる理念を実現するため、「放課後子供教室」の設置を求める陳情書

◎全会一致で不採択された案件

- 陳 情…… 第22号・本来のコミュニティスクール実現のため、CSアドバイザー招聘の陳情

◎全会一致とならなかった議案等の審議結果と各議員の賛否一覧

賛成…○ 反対…×

なお、議長(横山 真)は、採決には加わりません。

区分 番号	件 名	近藤 一美	森山 博美	藤森 靖明	藤森 綾子	岩波 万佐巳	吉澤 美樹郎	牛山 実弦	小泉 正幸	高木 智子	大津 学	小山 博子	牛山 正	伊藤 浩平	井上 登	議決 結果
議案第1号	令和7年度諏訪市一般会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可 決
議案第2号	令和7年度諏訪市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	可 決
請 願 第2号	「選択的夫婦別姓制度の積極的な議論を求める意見書」の提出を求める請願	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	採 択
陳 情 第23号	「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出に関する陳情	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	不採択
議員議案 第13号	意見書の提出について(選択的夫婦別姓制度の積極的な議論を求める意見書)	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	○	可 決

※請願第2号以外については、各常任委員会の審査結果に基づき採決しました。

表紙のご紹介

★表紙は、諏訪出身の画家 源馬 菜穂さんの作品です★

表紙 作品への 思い

「春の諏訪湖(芽吹き)」は、諏訪市美術館の学校連携アーカイヴ展「And Again」(2023年)に向けて描いた、諏訪湖をモチーフとしたシリーズ作品の一点です。このシリーズのはじまりは、母校である上諏訪中学校との学校連携展「わたしの風景」(2016年)のために「冬の諏訪湖(朝焼け)」を描いたことがきっかけなのですが、当時はまだ愛知県に住んでいて、故郷の風景として冬の諏訪湖のイメージを描きました。

それから7年経って、今度は毎日見る景色として春の諏訪湖の作品に挑戦しました。また7年後の2030年頃には、今度は夏か秋の諏訪湖の絵の大作が描きたいと思っています。

●美術をこころざす 中高生へ一言

私は子どものころ、みんなが理解できることがわからなかったり、感覚がちがうなと感じることが度々あり、コンプレックスでした。高校3年生の途中から美大を目指して美術予備校へ通い始めると、「みんなとちがう」人がたくさんいてとても安心しました。大人になった今も、自分は社会の中の「少数派」だなと感じますが、そんな自分の絵を良いと言ってくれる人がいるということがとてもうれしいです。私の場合は絵でしたが、自分が謙虚に向き合えるものと出会えたら、ぜひ大切にしてください。



〔経歴〕

1985 長野県諏訪市生まれ
高島小学校
上諏訪中学校
諏訪二葉高等学校 卒
2011 愛知県立芸術大学
大学院 修了

議会だより モニター通信

議会だよりモニター連絡会議を 開催しました！

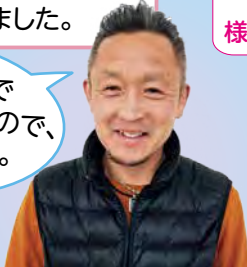
令和7年1月31日、諏訪市役所大会議室において第2回議会だよりモニター連絡会議を開催しました。意見交換会のテーマとして①モニターを経験してみての感想、②議会だよりを手にとってもらうためにはについて、ご意見をいただきました。

当日の詳細い
様子はこちらから！



大勢の方に
読んでいただけるよう、
私たちも少しでもお役に立てるよう
知恵を出しあっていければ
いいなと思いました。

あまり人前で
話す機会がないので、
緊張しました。



正直なところ、
意見を出すのも
発表するのもちよつと
大変でした。

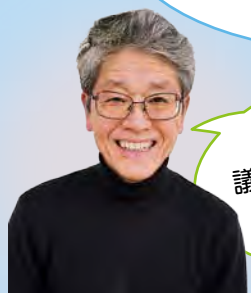
読者数を増やす、
市議会に対する関心を高める、
その手段として議会モニターを
増員するのは有効と考えます。



議会だよりを
読むだけでなく、モニター
会議などに出席した方が
いろんなことが分かって
いいと思いました。



終始モニターの
意見を促してください、且つ
議員さんの考えも示してください、
大変勉強になりました。
今後の発展が楽しみです。



皆さん真剣に勉強
されていることを
感じました。



モニターの皆さんに当日の感想をいただきました。

議会改革の取組

諏訪市議会は、市民との対話を重視し、災害・感染症対策の強化やICTの活用を推進しています。

- 市民との会話** …… 複数の団体の方々と意見交換を行い、市民の声を反映。
- 議員報酬の議論** …… 報酬の妥当性や議員のなり手不足、多様な人材の立候補促進について意見交換。
- 議場の活用** …… 市民や子どもたちの学びの場として開放。
- 災害・感染症対策** …… 災害・感染症発生時の議員対応等を定めた規程を策定(令和7年4月施行)。
- 議員研修** …… ハラスメント研修を含め、議員の資質向上を図る。
- ICT活用** …… ペーパーレス化、オンライン会議、市民参加の促進で議会運営を効率化。

今後も、市民に身近で開かれた議会を目指して改革を進めていきます。

諏訪中学校3年生との意見交換会 1月24日(金)



当日の詳細な様子は
こちらから!→



諏訪中学校3年生が議場にて 自分たちで考えた陳情を説明し、質疑応答・採決を実施。後半は 小グループに分かれ、議員と意見交換を行いました。
(午前9時00分～10時15分)

今年度は議員報酬等を
テーマに下記団体と
意見交換を行いました

諏訪市PTA連合会・市民団体	【8名】
商工会議所青年部	【7名】
青年会議所	【8名】
商工会議所	【19名】
市内在住高校生	【3名】

城南小学校6年生の学習発表会 2月13日(金)



6年1部



6年3部

当日の詳細な様子は
こちらから!→



- 6年1部**
「防災学習」の成果を発表。
(午後2時00分～3時10分)
- 6年3部**
「諏訪の魅力を発信する動画づくり」
として、高島城のCM3本を発表。
(午前11時00分～11時30分)

保護司会との意見交換会

1月28日(火)諏訪地区保護司会 諏訪分区との意見交換会を行いました。犯罪者は少なくなかったものの、犯罪率が多いということ、現状の課題に対して、活発な議論が行われました。

諏訪市議会のICT化推進

令和7年度から3ヵ年を計画期間とする諏訪市議会ICT推進基本計画を策定し、議会運営の効率化と市民参加等を進めてまいります。

- 電子化: ペーパーレス化で効率化やゼロカーボンシティを推進
- オンライン会議: リモート議会や災害時対応を強化
- 市民参加促進: ICT活用で市民の意見を反映

さらなる市民福祉の向上と市政の発展に寄与することを目指します。

令和7年2月7日(金)・8日(土)と2日間「議員の資質向上と市民のための議会改革」を目指し、岩崎弘宜アドバイザーを招き「ハラスメント撲滅・防止に向けて&議員の問題解決に向けて」について研修を行いました。

当日の詳細な様子はこちらから!→



第9期議会だよりモニターを募集します！

～皆様のご意見をお聞かせください～



お申し込みはこちらから！

- ◇活動内容…年4回の議会だよりについてのアンケート調査に回答する
年2回の議会だよりモニター連絡会議に出席 など
- ◇任期……委嘱状を交付された日から1年間
- ◇対象……満18歳以上の諏訪市民の方(市の職員は除く)
- ◇募集定員…15人以内(応募多数の場合は抽選となります) ※報酬はありません。
- ◇申し込み方法…5月20日(火曜日・必着)までに、申込書(議会事務局にて入手または諏訪市HPよりダウンロード)に必要事項をご記入のうえ、直接または郵便、FAX、メールにて議会事務局までご提出ください。

6月定例会は6月10日(火)招集
予定です。詳しい日程は、招集日
のおよそ2日前に決定し、ホームページ
でお知らせする予定です。

議会を傍聴しましょう！

諏訪市議会では皆さんの傍聴をお待ちしています。本会議は当日の受付で傍聴できます。ご希望の方は、諏訪市役所議会棟2階の議会事務局窓口までお越しください。また、その際にアンケートをお配りしていますので、ご協力をお願いします。託児サービスは傍聴希望日の5日前までにお申し込みください。

請願・陳情を出しましょう！

議会に対して陳情書等を提出することができます。ご意見や要望がある方は、議会に文書でご提出ください。

- 締切りは**6月2日(月)正午**までです。
提出方法など、詳しくは事前にお問い合わせください。

議
会
に
参
加
し
ま
し
よ
う
！



議会をテレビ・パソコンで見ましょう！

本会議の様子は、LCVの「かりんちゃんねる」(112ch)で生中継しています。また代表・一般質問の映像は定例会終了後にYouTubeにアップしています。各議員のQRコードを読み込むと、動画一覧ページに移動しますので、ぜひご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所ロビー、ホームページ、議会事務局で閲覧することができます。

6月定例会日程(10:00～予定)

月日	会 議
6月10日(火)	提案説明、議案質疑、付託
16日(月)	代表・一般質問
17日(火)	一般質問
18日(水)	一般質問
26日(木)	委員長報告、採決

※中継日程は変更になる場合があります。

議会だより編集委員
委員長：井上 登
副委員長：森山 博
委員：藤森 綾子
委員：牛山 実
委員：小山大津 博子
委員：小山大津 博子

私たち6名の編集委員で作る最後の議会だよりとなりました。モニターの皆さんからのありがたいご意見のおかげで表紙を高校生等の作品にすることができ、市民の皆様にも手に取っていただきやすい議会だよりになったと思います。
(藤森 綾子)

編集委員よりひとこと

この度、議会の申合せにより議長を退任いたします。私は、この2年間任された職務で最善を尽くそうと向上心と行動力をもって議会改革に努めてまいりました。この間で得た知識を議会に活かし、透明性・信頼性を重視し、さらに自己研鑽に努め「市民のための議会」へとつなげていきたいと思っています。
(横山 真)

議長よりひとこと



諏訪市公式LINEで議会だよりを配信します！

諏訪市公式LINEにて議会だよりを配信しています。

右記QRコードを読み込むか、

LINEアプリ内で「諏訪市」または「@suwacity」と検索してください！



友だち登録は
こちらから！